

VII 疾病対策課の業務概要

疾病対策課の業務としては、結核予防事業、感染症対策事業、エイズ予防対策事業、難病対策事業、原爆被爆者対策事業、肝炎治療特別促進事業について医療、保健、福祉等の関係機関と連携を図りながら業務を行っている。

1 結核予防事業

平成 29 年の結核患者の新登録患者数は 81 人(前年 82 人)、罹患率（人口 10 万対）は 11.3(前年 11.5)であった。結核患者の治療の完遂を図るため、個別患者支援計画に基づき DOTS（直接服薬確認療法）を中心とする患者支援を行っている。

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表 1－(1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

年 区分		平成 19 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
管 内 人 口		691,919	706,777	707,928	708,044	710,378	712,248	714,713
新 登 録 患 者 数		91	78	77	77	79	82	81
年 末 時 登 録 者 数		315	210	181	175	184	187	180
結核死亡者数	管 内	7	9	6	4	9	8	5
	千 葉 県	54	68	69	83	68	71	75
結 核 死 亡 率 (人口 10 万対)	管 内	1.0	1.3	0.8	0.6	1.3	1.1	0.7
	千 葉 県	1.0	1.1	1.3	1.6	1.3	1.3	1.4
罹 患 率 (人口 10 万対)	管 内	13.2	11.0	10.9	10.9	11.1	11.5	11.3
	千 葉 県	18.8	14.3	14.8	13.8	13.7	14.2	11.9
有 病 率 (人口 10 万対)	管 内	9.4	5.8	6.4	8.3	7.5	8.1	5.5
	千 葉 県	14.2	8.9	9.5	8.8	9.2	8.1	7.4

(注) ①人口は各年 10 月 1 日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10 万 / 人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10 万 / 人口

(2) 新登録患者数

表1-(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位:人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核					(人 口 10 万 対 率)	占める割合 (%)	肺結核のうち 塗抹陽性の 割合	無症状病原体保有者 (潜在性結核感染症)	疑似症患者	の結核死亡者 死 亡 者 体	の結核死亡疑い者 死 亡 疑 本 者
			計	活 動 性 肺 結 核			肺 活 外 動 結 核 性							
				陽 咯 痰 塗 性 抹	結核菌陽性の	その他の陰性								
平成 27 年	79	63	27	20	16	16	11.1	42.9	20	0	0	0		
平成 28 年	82	63	20	29	14	19	11.5	31.7	32	0	0	0		
平成 29 年	81	66	26	27	13	15	11.3	39.4	45	0	0	0		
成 田 市	18	16	5	5	6	2	13.6	31.3	7	0	0	0		
佐 倉 市	19	18	9	6	3	1	11.1	50.0	14	0	0	0		
四街道市	5	4	2	2	0	1	5.5	50.0	10	0	0	0		
八 街 市	8	5	2	2	1	3	11.5	40.0	2	0	0	0		
印 西 市	11	9	3	5	1	2	11.4	33.3	5	0	0	0		
白 井 市	12	9	3	4	2	3	19.3	33.3	5	0	0	0		
富 里 市	4	2	0	2	0	2	8.0	0.0	1	0	0	0		
酒々井町	1	1	1	0	0	0	4.8	100.0	1	0	0	0		
栄 町	3	2	1	1	0	1	14.5	50.0	0	0	0	0		

(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表1-(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位:人)

年 市 町 村	総 数	活 動 性 結 核					不 活 動 性 結 核	不 明	有 （人 口 10 万 対 ） 病 率	（潜 在 性 結 核 感 染 症 ） （別 掲）	
		計	活 動 性 肺 結 核			肺 活 外 動 結 核 性				治 療 中	観 察 中
			陽 咯 登 痰 録 塗 性 抹 時	結 核 の 菌 陽 性 の 時	そ 菌 登 の 陰 録 他 性 時						
平成 27 年	184	43	18	14	11	13	128	0	7.5	10	51
平成 28 年	187	42	14	19	9	16	129	0	8.1	20	55
平成 29 年	180	32	13	11	8	7	141	0	5.5	20	46
成 田 市	29	6	1	0	5	0	23	0	4.5	4	12
佐 倉 市	43	10	5	4	1	0	33	0	5.8	3	10
四街道市	20	3	2	1	0	2	15	0	5.5	4	7
八 街 市	13	1	0	0	1	1	11	0	2.9	1	2
印 西 市	28	4	2	2	0	0	24	0	4.1	3	8
白 井 市	24	4	1	2	1	3	17	0	11.2	3	5
富 里 市	15	3	1	2	0	0	12	0	6.0	1	0
酒々井町	3	1	1	0	0	0	2	0	4.8	1	2
栄 町	5	0	0	0	0	1	4	0	4.8	0	0

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表 1 - (4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位：人)

区分 年 市 町 村	総 数	0 ～ 9 歳	10 ～ 19 歳	20 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 ～ 79 歳	80 ～ 89 歳	90 歳 以 上
平成 27 年	79	0	1	12	6	4	6	17	12	17	4
平成 28 年	82	0	3	5	7	5	11	17	13	17	4
平成 29 年	81	0	6	7	2	10	5	17	17	16	1
成 田 市	18	0	5	3	0	2	1	2	1	3	1
佐 倉 市	19	0	0	1	1	3	0	3	7	4	0
四街道市	5	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0
八 街 市	8	0	1	0	0	0	0	3	4	0	0
印 西 市	11	0	0	1	1	0	1	2	2	4	0
白 井 市	12	0	0	2	0	2	1	2	2	3	0
富 里 市	4	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0
酒々井町	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
栄 町	3	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表 1 - (5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

(単位：人)

区分 年 市 町 村	総 数	0 ～ 9 歳	10 ～ 19 歳	20 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 ～ 79 歳	80 ～ 89 歳	90 歳 以 上
平成 27 年	184	0	5	22	22	20	19	34	25	29	8
平成 28 年	187	0	5	13	21	18	22	36	26	37	9
平成 29 年	180	0	6	14	12	19	22	39	35	29	4
成 田 市	29	0	1	4	2	5	4	3	5	4	1
佐 倉 市	43	0	0	3	5	6	2	10	9	6	2
四街道市	20	0	2	1	0	1	6	4	5	1	0
八 街 市	13	0	1	0	0	0	1	3	5	2	1
印 西 市	28	0	1	1	3	2	3	6	3	9	0
白 井 市	24	0	1	3	0	2	2	6	6	4	0
富 里 市	15	0	0	1	2	1	3	6	2	0	0
酒々井町	3	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0
栄 町	5	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0

(6) 患者面接実施状況

表 1 - (6) 患者面接実施状況

年		区分	人 数 (人)	DOTS 内容（延件数）												
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核			
				入院時				退院後			訪問 面接	所内 面接	電話・その他	訪問 面接	所内 面接	電話・その他
				訪問 回数	左の内訳			訪問 面接	所内 面接	電話・その他						
					初 回	期間 内	退院 前									
平成 27 年	保 健 師	10	56	24	27	5	111	16	249	90	61	318	13	28	120	
	DOTS 支援員	4	0	0	0	0	37	0	21	14	0	90	0	0	56	
平成 28 年	保 健 師	8	60	28	29	3	37	24	166	167	63	392	29	19	158	
	DOTS 支援員	2	0	0	0	0	10	0	11	6	0	128	4	0	23	
平成 29 年	保 健 師	8	49	24	19	6	43	8	136	134	48	325	20	33	145	
	DOTS 支援員	2	0	0	0	0	7	0	25	12	0	139	3	3	59	
平成 29 年 患 者 数 (人)			23							71			52			

(7) DOTS 実施状況

表 1 - (7) DOTS 実施状況

(単位 :

人)

区分 年		全	結核患者		潜在性結核 感 染 症
			肺結核患者（再掲）	肺結核喀痰 塗抹陽性患者 （再掲）	
平成 27 年	実施者数	70	51	26	23
	患者数※	70	51	26	27
平成 28 年	実施者数	86	66	27	24
	患者数※	86	66	27	24
平成 29 年	実施者数	71	45	18	25
	患者数※	71	45	18	26

※前年の新登録患者数 (転入者を含み, 治療開始 1 ヶ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成 27 年 1 月 7 日付け健感発 0107 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について (情報提供)」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表 1 - (8) - ア 家族健診実施状況

区 分 年	対 参 者 数 実 人 数 ①	実 施 者 数 実 人 数 ②	実 施 率 ② / ① (%)	実 施 件 数 延 件 数	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 27 年	131	118	90.1	192	68	6	118	0	0	116	0	2	0	0
平成 28 年	114	108	94.7	181	76	3	102	0	0	90	12	5	1	0.9
平成 29 年	102	95	93.1	141	51	3	87	0	0	88	5	2	0	0
保 健 所				52	27	0	25	0	0					
委 託 分				79	24	3	52	0	0					
そ の 他				10	0	0	10	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表 1 - (8) - イ 接触者健診実施状況

区 分 年	対 参 者 数 実 人 数 ①	実 施 者 数 実 人 数 ②	実 施 率 ② / ① (%)	実 施 件 数 延 件 数	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 27 年	788	745	94.5	827	418	5	398	3	3	728	7	7	3	0.4
平成 28 年	535	519	97.0	770	369	3	389	5	4	474	27	12	6	1.2
平成 29 年	651	638	98.0	887	542	3	342	0	0	598	25	15	0	0
保 健 所				386	320	0	66	0	0					
委 託 分				420	220	3	197	0	0					
そ の 他				81	2	0	79	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理健診実施状況

表 1 - (9) 管理健診実施状況

区 分 年	① 対象者数 (実人数)	② 実施者数 (実人数)	②/① (%) 実施率	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果 (実人数)			
						塗 抹	培 養	観 察 不 要	経 過 観 察	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
平成 27 年	233	215	92.3	337	260	39	38	66	149	0	0
平成 28 年	198	188	94.9	371	298	38	35	55	133	0	0
平成 29 年	205	191	93.2	308	282	14	12	72	119	0	0
保 健 所				25	25	0	0				
委 託 分				204	179	13	12				
そ の 他				79	78	1	0				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表 1 - (10) - ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位: 件)

年 区 分	総 数			被用者保険						国民健康 保 険			後期高齢者			生活保護法			そ の 他		
				本 人			家 族														
	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格
平成 27 年	154	151	3	38	38	0	12	12	0	50	47	3	42	42	0	6	6	0	6	6	0
平成 28 年	163	163	0	48	48	0	23	23	0	44	44	0	35	35	0	12	12	0	1	1	0
平成 29 年	209	208	1	75	75	0	18	18	0	53	53	0	43	42	1	16	16	0	4	4	0

表 1 - (10) - イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位: 件)

区分 年	総 数	被用者保険		国民健康 保 険	後期高齢者	生活保護法	そ の 他
		本 人	家 族				
平成 27 年	32	4	1	9	15	3	0
平成 28 年	28	6	1	3	15	2	1
平成 29 年	27	5	1	8	9	2	2

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1－(11)－ア 就業制限通知数

(単位：件) 区分	総数
平成27年	34
平成28年	38
平成29年	35

表1－(11)－イ 入院勧告数

(単位：件) 区分	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長通知数 (20条第4項)
平成27年	32	31	48
平成28年	28	27	51
平成29年	27	26	40

表1－(11)－ウ 入院措置数

(単位：件) 区分	入院措置数
平成27年	0
平成28年	0
平成29年	0

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1－(12)－ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：件)

区分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
平成 27 年	0	11	10	1	0	9	2	0
平成 28 年	0	6	4	2	0	5	0	1
平成 29 年	0	6	5	1	0	6	0	0

表1－(12)－イ IGRA検査実施状況 (単位：件)

区分 年	IGRA 検査数 (延件数)		結 果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成 27 年	290	193	441	26	15	1
平成 28 年	315	128	378	27	38	0
平成 29 年	346	246	524	28	35	5

(13) エックス線検査実施状況

表1－(13) エックス線検査実施状況

(単位：件)

区分 年	総 数		接 触 者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成 27 年	224	372	197	216	27	156
平成 28 年	222	439	192	236	30	203
平成 29 年	116	428	91	249	25	179

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表 1－（ 1 4 ）項定期結核健康診断実施報告状況		(単位：人)								
		対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	発病のおそれ がある者の数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
年 区分	平成 2 7 年	194,821	74,780	38.4	59,370	17,509	78	1	2	0.003
	平成 2 8 年	216,223	74,180	34.3	34,820	39,367	106	1	2	0.003
	平成 2 9 年	220,962	77,341	35.0	26,007	51,335	77	4	5	0.006
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	8127	7836	96.4	3958	3878	1	1	1	0.013
	福祉施設入所者 (65 歳以上)	2623	2523	96.2	770	1753	0	0	0	0
	その他施設 入 所 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業者	22,560	21,710	96.2	6676	15035	76	0	0	0
	市町村長	187,652	45,272	24.1	14,603	30,669	0	3	4	0.009

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1－(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	形 態	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
H30. 2. 27	下志津病院	講義	地域の結核登録状況と対策について（院内感染防止対策研修会）	医師・看護師・検査技師・薬剤師・放射線技師・栄養士・ソーシャルワーカー・事務職	90
H29. 7. 20	日本インドネシア経済協力事業協会成田研修センター	講和	結核患者発生時の対応について	技術実習生	4

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況

(単位：人)

年	疾患名	人数	市町村
平成29年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況

単位：人) 年	疾患名	人数	市町村
平成29年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況

(単位：人) 病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
平成27年	22	-	2	18	1	1
平成28年	12	-	-	12	-	-
平成29年	13	-	1	12	-	-
成田市	2	-	-	2	-	-
佐倉市	6	-	-	6	-	-
四街道市	-	-	-	-	-	-
八街市	-	-	-	-	-	-
印西市	2	-	-	2	-	-
白井市	-	-	-	-	-	-
富里市	-	-	-	-	-	-
酒々井町	-	-	-	-	-	-
栄町	-	-	-	-	-	-
その他の (管外)	3	-	1	2	-	-

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況

(単位:人)

疾 患 名		平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
1	E型肝炎	-	1	2
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	-	1	1
4	エキノкокクス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサヌル森林病	-	-	-
10	Q熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス症	-	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	1	-
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス 属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チングニア熱	-	-	-
21	つつが虫病	-	1	-
22	デング熱	8	20	5
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9)を除く)	-	-	-
25	ニパウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	2	2	2
37	野兔病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	9	15	14
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※14の疾患は平成28年2月より届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況

(単位：人)

疾 患 名		平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
1	アメーバ赤痢	5	5	3
2	ウイルス性肝炎(E 型肝炎及び A 型肝炎を除く)	1	-	-
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	11	15	23
4	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	-	1	1
5	クリプトスポリジウム症	-	-	-
6	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	-	-
7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	4	-
8	後天性免疫不全症候群	8	3	1
9	ジアルジア症	-	-	-
10	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	-	-
11	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	1
12	侵襲性肺炎球菌感染症	12	19	12
13	水痘 (入院例に限る。)	2	-	3
14	先天性風しん症候群	-	-	-
15	梅毒	5	10	12
16	播種性クリプトコックス症	-	-	-
17	破傷風	1	1	1
18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	-	-
20	風しん	3	5	1
21	麻しん	-	1	1
22	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	1

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2－(5)－イ－(ア)－a 患者定点医療機関数

(単位：ヶ所)

インフルエンザ	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
24	16	4	5	1	38

b 定点把握対象疾患

表2－(5)－イ－(ア)－b 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

疾 患 名		平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	7,100	10,723	11,235
2	RS ウイルス感染症	406	522	746
3	咽頭結膜熱	452	175	321
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,752	3,024	3,363
5	感染性胃腸炎	5,530	6,174	4,864
6	水痘	401	540	356
7	手足口病	1,211	635	2,008
8	伝染性紅斑	553	569	51
9	突発性発しん	368	333	363
10	百日咳	20	43	23
11	ヘルパンギーナ	776	535	1,024
12	流行性耳下腺炎	1,065	1,119	212
13	急性出血性結膜炎	－	－	2
14	流行性角結膜炎	158	171	272
15	性器クラミジア感染症	51	25	12
16	性器ヘルペスウイルス感染症	30	42	17
17	尖圭コンジローマ	9	10	7
18	淋菌感染症	44	40	21
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	－	－	48
20	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	－	－
21	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	2	3	6
22	マイコプラズマ肺炎	14	66	44
23	無菌性髄膜炎	4	9	10
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	2	－
25	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染	46	24	14
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	－	－	－

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (ヶ所)	2	2	-	1
検体提供数 (件)	22	3	-	1

(6) その他

表 2 - (6) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位: 件)

年度 区分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
			学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 27 年度	133	4,155	393	44	3	-
平成 28 年度	272	2,576	244	27	1	-
平成 29 年度	390	3,373	372	17	1	-
幼 稚 園	25	204	22	2	-	-
小 学 校	315	2,730	301	14	-	-
中 学 校	50	439	49	1	-	-
高等学校	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-

(7) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1 類感染症

表 2 - (7) - ア 1 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 29 年度		-	-	-

イ 2 類感染症

表 2 - (7) - イ 2 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 29 年度		-	-	-

ウ 3類感染症

表 2 - (7) - ウ 3 類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

(単位：調査 (人)，検便 (件))

病類 年度	総 数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大 腸 菌 感 染 症		腸チフス		パラチフス		菌 陽 性 者 数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
平成 27 年 度	17	40	-	-	1	-	14	38	1	2	1	-	3
平成 28 年 度	13	45	-	-	-	-	13	45	-	-	-	-	2
平成 29 年 度	15	68	-	-	1	4	14	64	-	-	-	-	2

エ 4 類感染症

表 2 - (7) - エ 4 類感染症健康調査状況

(単位：人)

区 分	疾 患 名	調 査
平成 29 年度	マラリア	1
	レジオネラ症	13
	デング熱	3
	A 型肝炎	1
	E 型肝炎	1

オ 5 類感染症

表 2 - (7) - オ 5 類感染症健康調査状況

(単位：件)

区 分	疾 患 名	調 査
平成 29 年度	感染性胃腸炎	26 件
	インフルエンザ	14 件
	麻疹	1 件
	風しん	1 件
	侵襲性髄膜炎菌感染症	2 件

(8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表 2 - (8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

(単位：調査 (人))

区 分 年 度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (検疫通報除く)	自主申告による 調査数	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数	検便実施者数(件)	検 出 菌			
						コレ ラ	赤 痢	○ 157	そ の 他
平成 27 年度	6	6	-	-	5	-	-	-	-
平成 28 年度	2	2	-	-	5	-	-	-	-
平成 29 年度	7	7	-	-	15	-	-	-	-

(9) 衛生研究所への確認検査依頼数

表 2 - (9) 衛生研究所への確認検査依頼数

(単位：件)

区 分	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
平成 29 年度	蚊媒介感染症疑い (デング・ジカ・チクングニア)	-	2	2
	麻しん疑い	-	3	3
	風しん疑い	-	1	1
	SFTS 疑い	-	1	1
	高病原性鳥インフルエンザ疑い	-	1	1

(10) 就業制限通知数（結核を除く）

表 2 - (10) 就業制限通知数

(単位：件)

区分 年度	疾 患 名				計
	腸管出血性 大腸菌感染症	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	
平成 27 年度	15	1	-	1	17
平成 28 年度	13	-	-	-	13
平成 29 年度	14	1	-	-	15

(1 1) 感染症予防啓発活動実施状況

表 2 - (1 1) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
平成 29 年 4 月 19 日	印旛健康福祉 センター	北総管内学校保健担当者研修会	北総教育事務所 市町教育委員会	16
平成 29 年 9 月 20 日	印旛健康福祉 センター	平成 29 年度保育園における感染症 対策研修会	管内保育園職員 各市町担当課	43
平成 29 年 8 月 17 日	印旛健康福祉 センター	印旛健康福祉センター疾病対策課の業 務について	白井市学校保健 会	15

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表 3 - (1) - ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
平成 29 年 7 月 10 日	千葉県立 下総高等学校	講習会	命の大切さ ～思春期の生と性～	生徒 教職員	170
平成 29 年 12 月 20 日	千葉県立 富里高等学校	講習会	UPDATE! エイズのイメージ を変えよう	生徒 教職員	709

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3 - (1) - イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実 施 日	主 な 内 容
平成 29 年 12 月 8 日	京成成田駅周辺にて薬物乱用防止キャンペーンと合同で開催。 エイズに関する知識の普及啓発及び薬物乱用防止を目的として、 啓発用リーフレット、キャンペーングッズを配布。

(2) エイズ相談受付状況

表3-(2) エイズ相談受付状況 (単位: 件)

性別 年度	相談方法	男	女	小計	合計
平成27年度	電話相談	243	127	370	691
	来所相談	210	111	321	
	その他	-	-	-	
平成28年度	電話相談	241	98	339	631
	来所相談	205	87	292	
	その他	-	-	-	
平成29年度	電話相談	250	135	385	732
	来所相談	225	122	347	
	その他	-	-	-	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

ア HIV検査受付

表3-(3)-ア HIV検査受付状況

(単位: 件)

性別 年度 年齢階級		男	女	合計	外国籍 者数(人)	確認検査 件数
平成27年度		204	103	307	2	-
平成28年度		202	86	288	6	1
平成29年度		219	111	330	10	5
年齢 階級	～19歳	1	5	6	-	1
	20歳～29歳	80	52	132	5	3
	30歳～39歳	72	32	104	3	1
	40歳～49歳	34	17	51	2	-
	50歳～59歳	21	4	25	-	-
	60歳～69歳	9	-	9	-	-
	70歳～	2	1	3	-	-
	不明	-	-	-	-	-

イ 性感染症・肝炎検査状況

表3－（3）－イ 性感染症・肝炎検査受付状況

（単位：件）

検査 性別 年 度	クラミジア検査			梅毒血清検査			肝炎検査					
							C型肝炎検査			B型肝炎検査		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 27 年度	264	178	86	284	190	94	300	197	103	301	198	103
平成 28 年度	265	188	77	280	196	84	287	201	86	288	202	86
平成 29 年度	294	199	95	320	210	110	329	214	115	329	214	115

※クラミジア検査は平成27年度から病原体検査

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

（1）被爆者手帳交付状況

表4－（1） 被爆者手帳交付状況

（単位：件）

区分 年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成27年	247(0)	－	6	3	10	240(0)
平成28年	240(0)	－	9	16	13	222(0)
平成29年	222(0)	1	4	4	12	211(0)
成田市	17(0)	－	－	－	－	17(0)
佐倉市	83(0)	－	－	－	7	76(0)
四街道市	37(0)	－	－	－	2	35(0)
八街市	12(0)	－	3	－	－	15(0)
印西市	29(0)	－	1	1	2	27(0)
白井市	22(0)	－	－	2	1	19(0)
富里市	13(0)	1	－	1	－	13(0)
酒々井町	4(0)	－	－	－	－	4(0)
栄町	5(0)	－	－	－	－	5(0)

※（ ）は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表 4 - (2) 被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

年度	施 設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成 27 年度	保健所	前期	239	33	13.8	-
		後期	235	25	10.6	-
	委託医療機関		-	35	-	22
平成 28 年度	保健所	前期	237	27	11.4	-
		後期	228	23	10.1	-
	委託医療機関		-	17	-	14
平成 29 年度	保健所	前期	225	26	11.6	-
		後期	221	23	10.4	-
	委託医療機関		-	25	-	12

(3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況

表 4 - (3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況

(単位：件)

区分 \ 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
総 数	208	202	187
医 療 特 別 手 当	10	9	9
特 別 手 当	1	2	1
原子爆弾小頭症手当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	177	172	158
保 健 手 当	8	8	8
介 護 手 当	1	-	1
埋 葬 料	11	11	10
健 康 手 当	188	183	168

※健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。